

① 高等学校教員初任者 所属校における研修週時程【一般初任者例】

学校名		センター 高等学校		初任者研修 指導時間数		8	時間
【初任者】		免除区分		一般初任者		【校内指導教員】	
氏名・専門		〇〇 〇〇		職・氏名・専門		再任用者 〇〇 〇〇 数学	

持ち時間数 14 時間 初任研 4 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 ★初任研 ■教科■ ▲授業▲			
4校時					
5校時				★初任研 ■教科■ ▲講義▲	
6校時	総探 1年1組 ★初任研 □一般□ ▲授業▲				
7校時			★初任研 □一般□ ▲講義▲		

持ち時間数 16 時間 指導時間数 4 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時					
4校時					
5校時	★初任研 □一般□ 準備まとめ				
6校時	総探 1年1組 ★初任研 □一般□ ▲授業▲		★初任研 □一般□ 準備まとめ		
7校時			★初任研 □一般□ ▲講義▲		

※教科対面＝○、一般対面＝○、
教科準備まとめ＝△、
一般準備まとめ＝△の印で、
コマ数の確認をお願いします。

【教科指導教員※いる場合】

職・氏名・専門	一般教諭	〇〇 〇〇	国語
---------	------	-------	----

持ち時間数 13 時間 指導時間数 4 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 ★初任研 ■教科■ ▲授業▲			
4校時		★初任研 ■教科■ 準備まとめ			
5校時				★初任研 ■教科■ ▲講義▲	
6校時				★初任研 ■教科■ 準備まとめ	
7校時					

【課題研究について】

※「実施細則」2－(4)による

研究テーマ
生徒が古典の文章に興味を持ち、進んで考え、学ぶことができるようにするにはどうしたらよいか。
主な内容
・古典には、言葉や文法において現代との違いがある一方で、考え方において共感できるという面白さがある。その面白さを伝えるための方法を考える<内容面>
・生徒同士が自分の考えを伝え合うグループ活動を取り入れる。
・伝統的な言語文化への関心を広げるための方法を考える。

② 高等学校教員初任者 所属校における研修週時程 [教職大学院修了者例]

学校名		センター 高等学校		初任者研修 指導時間数	5	時間
[初任者]	免除区分	教職大学院修了者		[校内指導教員]		
氏名・専門	〇〇 〇〇		国語	職・氏名・専門	一般教諭	〇〇 〇〇 国語

持ち時間数 13 時間 初任研 3 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 ★初任研 ■教科■ △授業△			
4校時					
5校時				国語 2年2組 ★初任研 ■教科■ △授業△	
6校時	★初任研 □一般□ ▲講義▲				
7校時					

持ち時間数 11 時間 指導時間数 2 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時					
4校時					
5校時					
6校時	★初任研 □一般□ ▲講義▲				
7校時					

※対面=○ 3コマ

準備まとめ=△ 2コマ

初任者の実態に応じて、指導時間を設定してください。

[教科指導教員※いる場合]

職・氏名・専門	一般教諭	〇〇 〇〇	国語
---------	------	-------	----

持ち時間数 0 時間 指導時間数 3 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 ★初任研 ■教科■ △授業△			
4校時		★初任研 ■教科■ 準備まとめ			
5校時				国語 2年2組 ★初任研 ■教科■ △授業△	
6校時					
7校時					

[課題研究について]

※「実施細則」2－(4)による

研究テーマ
生徒が古典の文章に興味を持ち、進んで考え、学ぶことができるようにするにはどうしたらよいか。
主な内容
・古典には、言葉や文法において現代との違いがある一方で、考え方において共感できるという面白さがある。その面白さを伝えるための方法を考える<内容面>
・生徒同士が自分の考えを伝え合うグループ活動を取り入れる。
・伝統的な言語文化への関心を広げるための方法を考える。

③ 高等学校教員初任者 所属校における研修週時程 [期間採用等経験者例]

学校名		センター 高等学校		初任者研修 指導時間数		3	時間
[初任者]	免除区分	期間採用等経験者		[校内指導教員]			
氏名・専門		〇〇 〇〇		国語			
職・氏名・専門		教頭		〇〇 〇〇		数学	

持ち時間数 14 時間 初任研 2 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 ★初任研 ■教科■ △授業△			
4校時					
5校時					
6校時	★初任研 □一般□ ▲講義▲				
7校時					

持ち時間数 16 時間 指導時間数 2 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時					
4校時					
5校時	★初任研 □一般□ 準備まとめ				
6校時	★初任研 □一般□ ▲講義▲				
7校時					

※対面=○ 2コマ

準備まとめ=△ 1コマ

初任者の実態に応じて、指導時間を設定してください。

[教科指導教員※いる場合]

職・氏名・専門	一般教諭	〇〇 〇〇	国語
---------	------	-------	----

持ち時間数 13 時間 指導時間数 1 時間

	月	火	水	木	金
1校時					
2校時					
3校時		国語 1年1組 ★初任研 ■教科■ △授業△			
4校時					
5校時					
6校時					
7校時					

[自己課題研究について]

※「実施細則」2-(4)による

研究テーマ
生徒が古典の文章に興味を持ち、進んで考え、学ぶことができるようにするにはどうしたらよいか。
主な内容
・古典には、言葉や文法において現代との違いがある一方で、考え方において共感できるという面白さがある。その面白さを伝えるための方法を考える<内容面>
・生徒同士が自分の考えを伝え合うグループ活動を取り入れる。
・伝統的な言語文化への関心を広げるための方法を考える。